

いきいき市民活動情報

「12.8 慰霊の花火打上げ」実行委員会から、お薦めのイベントに関する情報が寄せられました。

については、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ、長岡市民の「市民力」や「地域力」を生かした活動を、貴社で取材くださいますようお願いします。

標 題	平和の尊さを次世代へ伝えよう！ 第 15 回 12 月8日鎮魂と平和の花火打上げ
日 時	12月8日（月）午後4時～7時30分
場 所	イベント:アオーレ長岡 市民交流ホールA（長岡市大手通1－4－10） 花火打上げ：信濃川左岸河川敷（大手大橋下流）
内 容	イベントの主旨 2011年12月8日、日米開戦から70年の節目の年に初めて鎮魂の花火「白菊」を打上げました。以降、市民有志で毎年この日に花火を打ち上げます。 太平洋戦争犠牲者や世界の各地でなお続く戦争やテロ犠牲者への鎮魂と世界平和を花火に託し、対米開戦に反対しながらも抗しきれず真珠湾攻撃を指揮した山本五十六・連合艦隊司令長官の出生地である長岡から「命と平和の大切さ」を全国、世界へ発信します。 1 主な内容（スケジュールなど詳細は別紙のとおり） （1）開会平和の灯・キャンドル点灯、「平和をつなぐ」トークショー（午後4時から） （2）「鎮魂と平和」の花火打上げ（午後5時から） （3）祈りの調べコンサート（午後5時15分から） 2 主 催 「12.8 慰霊の花火打上げ」実行委員会 3 来場者 約150人（予定）
問 い 合 わせ	「12.8 慰霊の花火打上げ」実行委員会 委員長 渡辺 千雅
情報提供課名	庶務課 五十嵐 電話0258－39－2203

日米開戦から84年。今なお世界の戦争は続く...

鎮魂と世界平和の祈りを夜空へ

世界中の
爆弾を
すべて
花火に
かえよう！
を合言葉に
平和への
物語が
はじまった。



撮影協力：井上宏朋氏(花火)・吉澤義孝氏(集合写真)
渡辺芳夫・酒井弘剛

2025.12.8 16:00~20:00 【入場無料】

第1部/16:00 「平和をつなぐ」トークショー・「平和の灯」点灯

第2部/17:00~ 鎮魂の花火白菊と平和の花火金冠打上げ

第3部/17:15~ 「祈りの調べ」コンサート

・ひなた・加藤和幸with love & peace・フラダンスグループ
・ノアの飛行船(皇山徳雄グループ)・YAMATO
・藤間藤富三・片野大輔・権藤真弓・秋丸八恵子など

主催：「12.8 慰霊の花火打上げ」実行委員会

共催：長岡市・長岡アロハクラブ

協賛：新潟日報社、長岡商工会議所、佛高田建築事務所、株エヌ・シー・ティ、長岡アロハクラブ、株NST新潟総合テレビ

FMながおか80.7、(特非)ながおか生活情報交流ねっと、朝日酒造株、(一財)公園財団 越後公園管理センター、今泉道雄

杉本俊夫、株鶴亀社、(一社)長岡観光コンベンション協会、今井勇、牧野忠昌、牧野忠慈、野村圭介、平野建設株

東日本大震災救援ボランティアチーム「フェニックス救援隊」、株江口だんご、マيسキップ、ナニマウロアフラスタジオ、多田健一

後援：長岡市教育委員会・Sunsettownk実行委員会・長生橋を愛する会・株田中組

平和の森コンサート実行委員会・嘉瀬煙火工業

12.8慰霊と平和の花火打上げ・ご協力をお願い

※12.8「白菊」花火打上げのご寄付を募っています。ご協賛いただける方は、
下記口座へお振込願います。「協賛領収書」が必要な方はお申出ください。

●個人寄付/10千円～

●ご協賛/101万円～ ※ご協賛いただいた方のお名前はFacebookに掲載
<https://www.facebook.com/shiragiku1208/>

振込先：第四北越銀行 長岡市役所支店(支店番号022)

口座番号：普通預金 2010695

名義：「12.8慰霊の花火打上げ」実行委員会

「ジュウニヤンハチ イレイノハナビウチアゲ」ジッコウインカイ

●ご協賛・ご寄付のお問合せ 渡辺千雅 (090-4618-2461)



日米開戦から84年。

長岡ホノルル姉妹都市締結(2012年3月2日)

2025.12.8(月)
Since 2011.12.8

場所：アオーレ長岡 市民交流ホールA

〒940-8501 新潟県長岡市大手通1-4-10

●花火に関する問合せ：長岡市総務部庶務課 0258-39-2203

日米開戦から84年。12月8日17時、鎮魂と平和の白菊を夜空に捧げます。

世界中の爆弾をすべて花火にかえよう！

戦争犠牲者への鎮魂と平和への願いを長岡の地から発信。

第15回



12月8日は、日米開戦の日

●戦争で亡くなった方々の尊い犠牲の上に、私たちの平和と繁栄があります。この日の花火打上げが、「命と平和の大切さ」を考えるきっかけになりますように。戦後、長岡の人びとが花火に託してきた思いとは。戦災や震災、苦難から立ち上がる勇氣、そして手を差し伸べて下さった人々への感謝。かつて敵国であった御霊に手を合わせる博愛の心。

●これこそが「長岡魂」です。その美しい日本人の心・長岡魂を、次世代に伝えていきたいと思います。

●「世界中の爆弾をすべて花火にかえたい」、そして二度と空から爆弾の降って来ない世の中になって欲しい」とは長岡の花火師・嘉瀬誠次さんの言葉です。

●この日の打上げは、「戦争やテロ犠牲者への鎮魂」と「世界平和」を花火に託し、真珠湾攻撃の総指揮官・山本五十六さんの出生地である長岡から、「命と平和の大切さ」を全国、世界に発信していこうと

いうものです。

●2015年、終戦から70年を迎えた8月15日、長岡市は真珠湾で白菊を打上げ、長岡花火が「平和の花火」であることを世界に知らしめました。

●忘れられがちな日米開戦の日。2011年開戦70年にスタートした「12・8鎮魂と平和の花火打上げ」を、今後も市民の力で継続していきたいと願っています。どうぞ、お力をお貸しください。

慰霊の花火「白菊」とは

●ソ連崩壊の前年、シベリア抑留体験者の嘉瀬誠次花火師は、日本兵6万人が眠るハロフスクのアムール川河畔で鎮魂の花火「白菊」を打上げました。「白菊」は戦友への手向けの花火として、この日のために、ご自身が考案し、命名されたものです。1990年7月14日、万感迫る中、シベリアの夜空に白菊を含む3千発を打上げました。

●12月8日、長岡での白菊打上げは毎年、嘉瀬

煙火工業さんにお願ひしています。
花火に込められた想ひ

●毎年12月8日に打上げられる花火には3つの想ひが込められています。

1つは太平洋戦争犠牲者への鎮魂（白菊）

2つは今なお続く戦争・テロ犠牲者への鎮魂（白菊）
3つは世界平和への願ひ（金冠）です。

●本年も午後4時に、日米開戦84周年、長岡ホノルル友好姉妹都市締結13周年を迎え、「平和をつなぐ」トークショーを開催します。

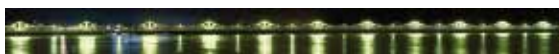
●鎮魂と平和の花火打上げは午後5時になります。今年の会場はアオーレ長岡ホールAになりますので、大手通から花火を鑑賞し、共に祈りを捧げたいと思います。

●長岡空襲にも耐え抜いた三代目長生橋は、12月1日から8日まで「長生橋を愛する会」のご協力で、白色にライトアップされ、花火と共に鎮魂と平和のメッセージを発信しています。

●「祈りの調べ」コンサートでは、長岡アロハクラブや県内アーティストたちの、心に響くライブをお楽しみください。舞台上に飾られた中之島の大風には当会の合言葉「世界中の爆弾をすべて花火にかえよう！」が揮毫されています。長岡アロハクラブ制作の「白菊タベストリー」にも平和の祈りが込められています。

●「祈りの調べ」コンサート

※出演予定アーティスト
ひなた
加藤和幸 with love & peace
ノアの飛行船（畠山徳雄グループ）
YAMATO
藤間藤富三
片野大輔
権藤真弓
秋丸八恵子
フラダンスグループ
など



撮影協力：井上宏朋氏（花火）・古澤義孝氏（集合写真）
渡辺芳夫・酒井弘嗣（会場）

▼当会の同志でいらした...

【右下】長岡空襲の語り部・金子登美さん(87)は令和3年(2021)6月にご逝去。
【左下】嘉瀬誠次花火師(101)は令和5年(2023)12月14日にご逝去されました。 合掌



12.8慰霊と平和の花火打上げ・ご協力のお願ひ

※12.8「白菊」花火打上げのご寄付を募っています。
ご協賛いただける方は、下記口座へお振込願ひます。
「協賛領収書」が必要な方はお申出ください。

●個人寄付/1口千円～

●ご協賛/1口1万円～

※ご協賛いただいた方のお名前はFacebookに
掲載させていただきます。
<https://www.facebook.com/shiragiku1208/>



振込先：第四北越銀行 長岡市役所支店(支店番号022)

口座番号：普通預金 2010695

名義：「12.8慰霊の花火打上げ」実行委員会
「ジュウニテンハチ イレイノハナビウチアゲ」ジッコウインカイ

●ご協賛・ご寄付のお問合せ 渡辺千雅 (090-4618-2461)